

コロナ禍と学校生活（中学校～）

F-2-2
コロナ禍

*この流れは、教員が自校の生徒を対象に作成したもので、9-11のキットもその自校の生徒を対象に選んだ記事です。実際に授業をする場合は、地域や自校の生徒の状況に合わせて記事を選んだり、授業の流れを考えたりしてください。

【対象】 中・高校生、など

【時間】 100分 学校なら2時間扱い程度

【会場】 教室 会議室 など

【参加者の持ち物】 筆記用具 のり はさみ など

【準備】 キット 9-1 9-2 9-6 9-7 9-8
9-9 9-10 9-11 9-12 9-13 9-15

【講師】 不要 学校や生徒の状況をよく知っている教員がよいだろう。

【 活動の流れ 】

（1）2020年当初の新聞記事をみる。

① 新聞記事を見て当時を思い出す。

(9-1 9-2 9-6 9-7 9-8 9-9 9-10 9-11 9-12 9-13 9-15 など)

② 当時の学校の様子、家族が話していたこと、自分が思ったことなどを発表する。

（2）当初と現在の変化を考える。

① 当初の記事から気になるものを一つ選ぶ。(9-1 9-2 9-6 9-7 9-8 9-9 9-10)

② 選んだ記事について、当初と比較して現在の状況を考える。

新聞記事やWebサイトなどでも調べ、内容について自分で考えてみる。

最近の新聞記事などを提示したり、ストックしてある新聞から各自で探したりできるとよいだろう。(キット 9-12 9-13)

③ 意見交換をする。

当初と変わったことや感じ方の違い、社会の見解、などを話し合う。

・いろいろな人に意見を聞いてみる。(聞くのはなるべく年齢や立ち場の違う人を選ぶ。)聞かれた人はなるべく違う視点や立場の意見を返すとよいだろう。

（3）感想や意見をまとめて発表。

・口頭発表、掲示物など、状況に応じて選ぶとよい。

・発表後の意見感想の交換でさらに思考が深化する。

① 調べたことや意見交換をもとに、自分の考えをもう一度考えてみる。

② 発表原稿、掲示物などを作る。

③ 発表 意見交換

【その他】

・学校なら（1）（2）と（3）を、それぞれ1時間ずつで扱うこともできる。

・発表後に廊下等に掲示して、また他の人から意見感想を付箋に書いてもらうのも、共有・深化できてよいだろう。